

説明会においていただいた主なご質問及びご要望等

2019年2月8日
海老江ウォーターリンク株式会社

説明会では、お集りの皆さんから、たくさんの貴重なご質問及びご要望等をいただきました。

この度、いただきました主なご質問及びご要望、並びにご質問に対する回答を次の通りまとめましたので、お知らせいたします。なお、説明会後に確認を行った内容もあわせて記載しております。

皆様からのご質問及びご要望については、事業者として真摯に受け止め、今後、事業を進めていく上で活かして参りたいと考えております。引き続き、海老江下水処理場改築更新事業へのご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

主なご質問及びご要望等

【1. 環境監視の経過報告について】

- ✓ 説明会配布資料 P.28、29 のホウ素の地下水基準超過について、吸水力の強いポンプを用いて管理基準値を超過するホウ素が検出されているのであれば、地下水は汚染されているということか。
- ✓ 説明会配布資料 P.28 の海水域は地上からどのくらいの深さか。

(回答) 事前監視に使用したペリスタポンプより吸水力の強いポンプを今回使用した為、井戸の深さ 9m に対し井戸の下方約 1/3 に存在する海水を吸水したことが基準値超過の原因です。海水の成分中には、ホウ素が多く含まれている為、地下水の基準でみるとホウ素が基準値を超えているという結果となりました。

土壤汚染がある場所でその影響が地下水にあるかどうかは、地下水で評価を行います。海水が入ってくる領域では、海水を混入せぬように淡水域の水を採水して地下水の基準によって、評価するのが正しい方法となります。

今後の環境監視では海水を混入させないようにペリスタポンプによる採水を行い、地下水としての評価を正確に行います。

- ✓ 要するにホウ素の管理値超過は、土壤汚染の影響によるものではなく、海水の水を誤って汲み上げたことが原因ということか。

(回答) はい、そうです。今回の土壤汚染調査におきましてもホウ素の管理値超過は確認されておりません。このことから、土壤汚染が原因で、ホウ素の濃度が上昇したということは考えにくいと思います。

また、現場におきましても、今回ホウ素の管理値超過を確認した井戸内を深度毎に化学的な成分を分析し、深度 6m~9m の間は塩分濃度が高いということを確認しておりますので、海水の流入はあると考えて良いと思います。

実際の海のホウ素濃度は 4~7mg/L と言われております。地下水基準は 1.0mg/L です。つまり、海のホウ素濃度はそもそも地下水環境基準の 4 倍~7 倍あります。その海水が今回の井戸内に混入していたため、それを吸水しホウ素濃度が上昇したということは、科学的に十分考えられます。

- ✓ ホウ素はどのような影響が人体にあるか。

(回答) 身近なところではガラス製品等の材料に使われています。植物の生育にとっては必須の栄養素ですが、土壤中に過剰に存在する場合は、毒ともなります。人間が過剰に摂取した場合には、嘔吐、腹痛等の症状が考えられます。

- ✓ 説明会配布資料 P.27 粉じん量について、基準値に対して平均値は非常に低い値である事はわかるが、瞬間値ではどのくらいの値であったか。分析データを提示してほしい。
- ✓ 粉塵の中に含まれている有害物質については分析しているか。

(回答) 最大で 0.4mg/m³ です。定期監視時に大気中の粉塵を収集し、分析をしております。基準値を超える有害物質は確認されておりません。

【2. 土壌汚染対策について】

- ✓ 汚染土の搬出について、汚染土はどこに運んでいるか。

(回答) 汚染の種類や処理の方法によって、搬出先は異なります。処理の方法には、汚染が溶け出さないようにする不溶化処理や焼却処理等があり、それぞれ受け入れ先が異なります。本工事において土を運んでいる場所は、尼崎市、大阪市大正区、高石市です。

- ✓ 汚染土の掘削時に防塵テントと防塵ネットを使い分けている理由は何か。
- ✓ 防塵テントの作業より防塵ネットの作業の方が粉塵の量が増えると思う。対策として、ミスト散布等を行うとの事だが、どのように考えているか。

(回答) 汚染土には、含有量基準超過の土と溶出量基準超過の土の2種類あります。含有量基準超過の土の粉塵を直接吸引すると健康に影響を及ぼす可能性があるため、撤去する際には、防塵テントを使用しております。溶出量基準超過の土は、地下水に溶け出すと有害となる土です。粉塵を直接吸引する事による健康被害がある訳ではないので、2mm目の防塵ネットで粉塵を抑制する対策を行います。

防塵テントより、防塵ネットの作業の方が粉塵の量は増えると想定されますが、その程度は、分かりません。今後も常時粉塵量を計測し、監視していく予定です。

土を地上へ運び出す場所は、防塵ネットが設置出来ないため、粉塵を捕捉する為にミストを散布します。

【3. 交通対策について】

- ✓ 説明会配布資料 P.55 の位置に工事用の出入口を設ける際の安全対策はどうか。

(回答) 出入口は、工事敷地東側の出入口と同様にガードマンを配置します。必要に応じて白線等を引き、認識性を高めます。

【4. コミュニケーションルームについて】

- ✓ 見た目が閉まっているようで入りづらい。屋上に上がる階段前のゲートも閉まっているので上がりづらい。

(回答) 屋上に上がる階段前のゲートは常に開いた状態となるように改善します。また、コミュニケーションルームが開いていることがわかるように道路側出入口に「開室中／閉室中」の掛札をかけるなど改善します。コミュニケーションルーム内、屋上の出入り時の声かけは不要ですので、平日の 9:00～17:00 の間でしたら、ご自由にお入りください。